

2022年8月1日

報道関係者各位

 大東建託パートナーズ

不動産テックのスマサポと資本業務提携

不動産業界におけるDX化を加速

大東建託グループの大東建託パートナーズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:佐藤功次、以下大東建託パートナーズ)は、本年7月、入居者管理アプリなど不動産管理会社支援サービスを手がけ不動産DXを推進する株式会社スマサポ(本社:東京都中央区、代表取締役CEO:小田慎三、以下:スマサポ)と資本業務提携を締結しました。

本提携では、両社が保有するノウハウを連携させ、ITサービスと管理サービスの融合による不動産業界におけるDX化を推進し、人々の生活に新しい価値を提供していきます。



■ 不動産業界におけるDX化を推進

当社グループは、2019年より開始した中期経営計画「新5ヵ年計画」において、「夢や将来を託せる企業、誇れる企業」を目標に掲げ、賃貸住宅専業から総合賃貸業を核とした「生活総合支援企業」を目指しています。そして「生活総合支援企業」を実現する手段の一つとして、DX推進にも注力しています。

大東建託パートナーズはこれまで、DX推進の一環で家賃AI審査や電子契約システムを導入し、ニューノーマル時代に合わせデジタル化を推進してきました。また、デジタルを活用した新しい生活支援サービスとして、昨年11月、暮らしに役立つプラットフォーム「ruum(ルーム)」の提供を開始しています。

一方、スマサポは「不動産とIT技術を融合させてSMARTな暮らしをSUPPORTする」をテーマに、不動産資産価値の向上や入居者様メリットの拡大、業務効率化に対し、既存商品・サービスを更に深掘りする新しいビジネスモデルを構築しています。

このたびの資本業務提携では、2023年度を目途に大東建託パートナーズが提供する「ruum」と、スマサポが提供する入居者向けアプリ「totono(トトノ)」を連携するほか、両社のコールセンターを連携し、インバウンド業務(受信)、アウトバウンド業務(発信)における双方のノウハウを活かすことで対応力を強化し、サービス品質の向上をはかります。

■ 大東建託パートナーズ株式会社 概要

代表者 : 代表取締役社長 佐藤功次
所在地 : 東京都港区港南2-16-1号 品川イーストワンタワー
設立 : 1994年7月
資本金 : 10億円(大東建託株式会社100%出資)
事業内容 : アパート、マンションの管理 総合的なビル運営管理
HP : <https://www.kentaku-partners.com/>



■ 株式会社スマサポ 概要

代表者 : 代表取締役CEO 小田慎三
所在地 : 東京都中央区日本橋3-6-2日本橋フロント1F
設立 : 2012年4月
資本金 : 2億75百万円(資本準備金含む)
事業内容 : 住まいや暮らしに関するライフサポートサービスの提供と不動産プラットフォームの開発
HP : <https://www.sumasapo.co.jp/>



<関連ニュースリリース>

- 暮らしに役立つプラットフォーム「ruum(ルーム)」の提供開始／2021年10月27日
https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2021/ruum_1027.html

